

グリーン水素プラント、2022年



グリーン水素と天然ガスを混合した燃料を使用する新工場は、直ちにCO₂排出量の削減につながり、ゼロ・エミッション生産のための再生可能エネルギーの独占的使用への道を開くことになります。工場の屋根には太陽光発電設備が設置され、電解槽とグリーン水素の自己生産用貯蔵システムを組み合わせ、グリーン水素を自給自足しています。



世界初

グリーン水素を燃料とする世界のセラミック工場

参考文献: Iris Ceramica Group Website

[click here](#)



2.5 MW

水素製造用出力太陽光発電プラント

参考文献: Iris Ceramica Group Website

[click here](#)



年間900トン削減

ガス50%と水素50%を自給で配合することで、毎年CO₂排出量を削減

参考文献: Iris Ceramica Group Website

[click here](#)